

反大学[批判大学]開校

・ブルジョアジーに規定された大學から我々自身の大學にするために全国70数大学において争はれている學園斗争が、我々にはなぜかけているのは大學の在存とは? 我々にとって學問とはなんにか? そして自己の在存とはなんにか? の根源的問題である。我々はこの問題を現在の大學の完全な否定を通して解決したい。なぜ故なら大學そのものが歴史的に見ても支配階級の文化的中心点である故である。その否定の萌芽の意味で現代学生運動のイデオロギーをこの生田により講議をしてもらいます。ぜひ入学を。

・期日: 1969年2月5日～2月9日まで

・場所: 明治大學学生会館

・入学試験なし、入学金なし、男女をとらず、授業料なし

カリキュラム

講師

2月5日 ^{・東大斗争報告。}

多田講師 (東大全共斗新聞
編集長)

・ブルジョアイデオロギーとして
の教育批判。

・国大協路線粉碎

2月6日 ^{・反大学論}

清水多吉 立正大学講師

2月7日 <sup>・叛乱論
・文化論</sup>

長崎浩 情況編集局員

2月8日 <sup>・自主講座論
・サークル論</sup>

三上浩 中央大学新聞
編集長

2月9日 ^{・人間論(主体としての自己の確立)}

中沢満正 三多摩反戦地
区委員

・判旗編集長

他に自然科學特に農工学生教授を対象とした、その研究内容と
社会、とを見つめる意味において[技術論]も講議します。

尚 テキストは反大学事務局でそろえます。

入学希望者は学生会館の常設窓口内反大学実行委員会まで

1月1日12時半より学館3会議室にて説明会をもちます。